

平成22年度オープンドリム事業

ソフトボール教室

1. ねらい

ソフトボールの技能の習得および指導技術の向上を図るとともに、参加者間の交流を図る。

2. 実施日

平成23年2月5日（土）～6日（日）

3. 活動場所

国立大洲青少年交流の家

4. 参加対象・参加者数

ソフトボール選手（小・中・高校生）及び引率者
5日…216名 6日…214名

5. 講師

伊予銀行女子ソフトボール部の皆さん

6. 日程

【2月5日（土）】

13:30 14:00 14:30 17:00 17:30 19:30 20:30 22:30

受付	開講式	実指 技導	入所オリ エンター ション	夕入 食浴	交流会	自由	就寝
----	-----	----------	---------------------	----------	-----	----	----

【2月6日（日）】

6:30 9:00 12:00 13:00 15:00

起つ ど 床い掃食	実指 技導	昼 食	実指 技導	閉講 式
-----------------	----------	--------	----------	---------

7. 活動内容

ソフトボールの技能の習得および指導技術の向上をはかることをねらいとして、伊予銀行女子ソフトボール部監督、コーチ、選手による実技指導が行われた。

初日の実技指導は、捕球や送球など守備の基本練習を中心に行われた。デモンストレーションのノックでは、選手の身のこなしや送球の速さ、正確さに参加者から感嘆の声が上がっていた。参加者はもちろん、指導者もメモや写真を撮るなど熱心に取り組んでいた。夜は、伊予銀行ソフトボール部の監督・選手と参加者との交流を図ることをねらいとして交流会を行った。技術的なことをはじめ、続けてよかったことや得たもの、モチベーションの上げ方など、今後の取組に役立つ質問も多く出た。また、最後は全員が輪になり、部員の皆さんのかけ声で参加者全員が一体となるなど、大変有意義な会となった。

2日目の午前中は全員でアップを行い、前日の基本練習を復習しながら、ベースランニングやポジション別のノックも取り入れ、少しずつレベルを上げていった。午後は、ピッチャーは投球練習、野手はバッティング練習に分かれて活動した。参加した指導者・選手たちは伊予銀行ソフトボール部の監督・選手の指導を熱心に受けていた。参加した選手たちの真剣なまなざしと輝く笑顔が印象的であった。監督・選手と参加者との交流も深めることができたいい事業であった。

